

1月5日に新型コロナウイルス感染者として確認された済生会川俣病院の病棟職員1名と接触があった職員と入院患者のPCR検査結果について済生会川俣病院から報告がありました。6日にPCR検査の結果が判明し、接触のあった職員は全員陰性でしたが、入院患者3名が陽性となり感染が確認されたため、1月7日より外来診療は休診、入院の受け入れは中止するとのことです。

引き続き、町民の皆さまには、医療従事者や感染された方、そのご家族などに対する誹謗中傷や差別は絶対になさらないようお願いするとともに、町は予防対策や情報発信など各種対策を更に強化し、町民の皆さまの安全・安心に努めて参りますので、冷静な対応をお願いします。

なお、済生会川俣病院では、県の指導に基づき適正に対応しております。

町民の皆さまに次のことをお願いします。

感染拡大を防ぐために感染状況が拡大していることを強く認識し、いつ誰がどこで感染してもおかしくないという危機感をより高めて感染対策に努めてください。

まず、ひとりひとりがマスク着用や手洗い、手指の消毒、部屋の湿度は40%以上にするなど基本的な感染防止対策と「新しい生活様式」を徹底していただくようお願いします。

発熱等があり体調が悪いときは、早めにかかりつけ医等に電話相談をしてから受診してください。

次に、日頃から体調管理に努めてください。特に免疫力をあげる工夫として、「十分な睡眠」「バランスのよい食事を心がける」「適度に体を動かす」「体を温めて体温を下げない」ことに注意してください。

次に、感染が拡大している地域へ移動する場合には必要性を十分に判断していただき、感染リスクが高まる「5つの場面」を避けるなど、慎重な行動をお願いします。

次に、事業者の皆さまにおかれましては、改めて感染拡大予防ガイドライン等に基づく感染防止対策の確認及び徹底をお願いします。

町民の皆さまや事業者の皆さまには、ご不便、ご苦勞をおかけいたしますが、感染防止対策の徹底についてご理解とご協力をお願いします。

令和3年1月7日

川俣町長 佐藤 金正